

天然しじみのふるさと

天塩

広報てしお

PUBLIC RELATIONS MAGAZINE TESHIO No.762



令和3年新年号

《今号の内容》

- 【特集】丑年さんに聞きました！・・・P.2～3
- 新年のご挨拶・・・P.4～5
- こんにちは保健師です・・・P.6
- 病院だより・・・P.7
- 町民カレンダー・・・P.8
- マチの伝言板／協力隊通信・・・P.9～10
- マチの話題・・・P.11



雪化粧した天塩厳島神社【11月29日】

うし 丑年さんに 聞きました!



今年の干支は「丑(うし)」!
6名の丑年生まれさんに、
今年の抱負をインタビュー
してきました♪



運動教室参加で健康づくり、元気で過ごしたい!

今年、新型コロナウイルス感染症が早く収まることを願っています。運動教室やボランティア活動に積極的に参加して健康づくりに励み、元気であり続けたいです。

南川口の部落で生まれ育ちました。当時は周囲に家が立ち並び人も多く賑やかでした。小学生くらいの子供は、家畜の世話や家事など日常的に仕事を手伝うのがあたりまえでした。味噌や納豆は、各家庭ごとに自家製でした。秋になると芸能発表会があり、地域の青年団の方々の歌や踊りを家族揃って鑑賞するのが楽しみでした。小学校まで毎日、片道4kmを歩いていました。冬は国道までスキーを履いて、時々、地域の方の馬ソリに乗せてもらい通学したのが懐かしいです。



今年 72 歳を迎える
田形 幸子 さん

1949 (昭和 24 年)

当時の天塩町は・・・

- 帝国石油が北川口地区で石油試掘を開始(7月)
- 町立国民健康保険病院が設立(11月)

コロナが終息したら、明るく楽しく飲みたいですね!

今年、新型コロナウイルス感染症が終息したら、妻と旅行をしたいです。また、仲間とも楽しく飲みたいですね。

天塩で生まれ、高校を卒業後、札幌での4年間を経て天塩に戻り、家業を継ぎました。今年で38年目になります。少年時代は、仲間と天塩川で遊んでいました。小船で対岸に渡ったことが懐かしいです。当時は町中に各種商店、飲食店などがあり、買い物は全て町内で完結しました。最近の楽しみは、自身で料理をすることですね。休日の昼食は前日から出汁をとって麺類を頂きます。また、40歳頃から毎週、町の図書室に通っています。特に村上春樹の小説「1Q84」からの三作が大好きです。



今年 60 歳を迎える
石山 道徳 さん

1961 (昭和 36 年)

当時の天塩町は・・・

- 更岸・北川口・産土収乳所が閉鎖(6月)
- 天塩町酪農同志会が結成(9月)
- 稚内公共職業安定所天塩相談所が開設(10月)

1973

(昭和 48 年)

当時の天塩町は・・・

- 西産土にスキー場がオープン (1月)
- 北留萌消防組合設立、天塩支署が設置 (4月)
- 雄信内大橋渡橋式・竣工式 (11月)
- 雄信内町民プールが設置

育てていただいた地域の方々に恩返しをしたい！

天塩町で生まれ育ち、中学卒業後は町外で暮らしていましたが、様々な地域で福祉の仕事をしていただき、10年ほど前にふるさとである天塩に戻って、福祉の仕事の続けさせていただいています。そこで初めて感じたことは、子供のころ褒めたり叱ったりして自分を育てていただいた地域のおじさん、おばさんが高齢となり支援が必要となっていたことです。恩返しをしたいという思いが更に強くなりました。福祉の仕事は人と関わりできるだけ寄り添って支援することが大切なのですが、昨年来の新型コロナウイルス感染症ではこの部分が課題となりました。現在も権利擁護など社会福祉士としてのスキルを活かし活動していますが、今後感染が落ち着いたら際には、相談・広報啓発活動をさらに広げ、地域福祉がさらに発展するように頑張りたいです。



今年 48 歳を迎える
来田 寛 さん

1985

(昭和 60 年)

当時の天塩町は・・・

- 第1回天塩町町内会下の句カルタ大会が開催 (1月)
- 第1回鏡沼ミュージックフェスティバルが開催 (7月)
- 流氷による稚内港閉鎖のため利尻航路フェリーが天塩港に21回入港

天塩の農業の発展に寄与したい！

子供の頃、天塩での記憶は、廃線になった鉄道跡や公園で遊んだことです。まだ当時は、今よりも人口も多く賑やかだった記憶があります。高校を卒業後、天塩を離れ札幌の大学に進学しました。大学卒業後、証券会社に就職し、東京と名古屋で働き多忙な毎日を送っていました。ふとしたことが、きっかけで農業を志すことになりました。平成27年に故郷の天塩に戻り、畑作農家として6年ぶりの新規農業者として最北の畑作農家としてスタートしました。主に「大豆」「小麦」「蕎麦」「小豆」を生産しています。十勝型の畑作を目指しトラクター＆エアーの繰り返しですが、天塩の農業の発展と進歩に寄与していきたいです。



今年 36 歳を迎える
竹元 祥 さん

1997

(平成 9 年)

当時の天塩町は・・・

- 松浦武四郎像除幕式 (5月)
- 天塩中学校新校舎落成 (7月)
- 天塩消防 100 周年記念式典 (8月)

笑顔で接客をモットーに！

隣の幌延で生まれ、小学2年生の時に親の都合で札幌へ。天塩はいいちゃんばあちゃんに住む町で、小さい頃からよく遊びに来ていました。札幌へ引越した後も、夏休みなどに天塩に来てイベントなどに参加して楽しんでるうちに、いいちゃんばあちゃんもおり、幼少期を過ごした天塩に戻りたいと思い、昨年戻ってきました。昨年5月から働かせていただいている水口商店で、この町の人の名前や顔を覚えつつ、旅のお客様にも笑顔で接客を心得て、気持ちよくまた来店して頂けるよう心掛けて勤めたいと思っています。ご来店された際には、気軽に声を掛けください！



今年 24 歳を迎える
久保 千尋 さん

2009

(平成 21 年)

当時の天塩町は・・・

- 第1回道の駅フェアが開催 (6月)
- 天塩小学校開校110周年記念集会 (11月)

プロ野球選手になって全国の球場でプレーしたい！

普段は学校の休み時間など友達と話をしたり、ゲームをすることが楽しみです。野球をすることが一番好きで、頑張っています。夏の間は火曜日以外、毎日練習や試合に励んでいます。ポジションは内野手（セカンド）と外野手（ライト）両方やっていきます。昨年は、野球少年団「天塩タイガース」の選手として地区大会で優勝し全道大会に出場し、札幌ドームの試合でヒットを打ったことが、とても嬉しかったです。今年は、野球がもっと上手くなるように頑張りますが、ダンスの練習も頑張る大会に出てみたいです。将来の夢はプロ野球選手になって全国のスタジアムでプレーすることです。



今年 12 歳を迎える
竹之内 壱 さん



天塩町長
佐々木 裕之

新年を皆様とともに迎えた慶びとご挨拶を申し上げます。町政を担当させていただき早いもので3年目に入ります。

昨年は、春から北海道はもとより全国、世界を震撼させた新型コロナウイルス感染症に、いろいろな影響を受け、翻弄された年でした。町として国からの臨時交付金をもとに町立病院への発熱外来設置、医療福祉施設の空調整備、自宅学習の支援事業などの感染の拡大防止事業、子育て世帯への牛乳消費応援事業など地域事業者への維持継続事業、プレミアム付商品券発行による地域経済回復事業など25の事業を矢継ぎ早に着手、実施してまいりました。そういった状況の中、天塩町農業協同組合様から牛乳パックの無償提供や町内事業者様、ボランティア団

体の皆様方から学校・福祉施設などへの消毒液や手作りマスクの寄附・寄贈などの温かいご支援を賜り、感謝にたえません。

本年におきましてこの新型コロナウイルス感染症の今後の動向は未知数であり、町民の皆様方にとつては、ご自身ご家族の方はもとより、離れて暮らすご子息や知友のかたへ少しでも不安を払拭するため、歴代町長の皆様の思いやニーズを与し、照らし合わせ必要な施策をスピード感をもって展開していく所存です。

具体的には、災害対策本部としての役場庁舎の耐震化をはじめ将来を見据えた公共施設の統廃合、高齢になっても移動を確保していくための総合的な交通計画の策定は庁内議論から利用

者意見聴取を経ての後、年内に青写真をお示しできるでしょう。これまで市街地区に限られていた光ファイバーによるブロードバンドも町内全域に整備されます。町民の命と暮らし、未来をつくるソフト事業も実行します。人口当たり他に類を見ない最高水準の8人の保健師や複数のケアマネジャー・栄養士などの専門職が更なる確に活躍できる環境と仕組みを構築していきます。子育て包括支援センターを設置し、さらに、お年寄りや障害をお持ちの皆さんに、「顔の見える」ヘルシーケアサービスを提供できます。介護施設も百歳を超えた方や、ケアハウス入居者の方も元気に暮らしています。医療についても町立病院長は歴代最長在任記録を更新中です。妊娠子育て教育に始まり健康・医療介護・看取りまで、ハイレベルな対人サービスを基礎に、ヘルシータウンにふさわしい町づくりを進めます。「天塩に住み続けて大丈夫」を目指します。

小中学校教育につきましては、Society 5.0時代を生きる子どもたちの未来と可能性を広げ

るために、GIGAスクール構想の実現に向け、各学校における1人1台端末環境の整備や情報教育の充実などハード・ソフト両面から教育ICT環境整備を推進します。

天塩高校の存続・魅力化につきましては、ICTを活用した学習支援と既に稼働している公民館学習支援によるサポートにより、都市部とのハンデを少しでも減らしてまいります。

商工観光分野におきましては、道の駅に一昨年よりテスト開設いたしました特産品販売コーナーについて、テナント出展を公募し、民間主導で町内の鮮魚や農産物、加工品などの地場産品の販売促進に寄与するとともに、ふるさと納税返礼品として全国へPRし、情報発信機能をの拡大強化と地域経済活性化をすすめます。また、近年増加する外国人労働者の地域への溶け込みやインバウンド対策など様々な分野でのグローバル化に対応するため、多文化共生推進プランを策定する議論を行っていきます。

農水産業分野においては、農村地域への光ファイバー整備が

完了することから、ICT利活用によるスマート農業への展開による省力化、合理化、生産性の向上が可能となる環境整備の支援、天塩町農業の現状と今後を十分に議論しながら、農業振興ビジョンの検証及びブラッシュアップにより、農家負担の軽減や後継者対策の推進につなげてまいりたいと考えております。漁業については、資源回復に向けた調査や事業を継続し、「しじみの里」再生への基盤づくりに全力で取り組むとともに、漁業経営の安定化に向けた支援を実施します。また、地域の加工場を整備し、農水産物の高付加価値化と販路開拓を促進いたします。

皆様におかれましては、ご健勝をお祈り申し上げます。また、本年におきまして、さらなるご指導ご助言を賜りますようお願い申し上げます。



北海道知事
鈴木 直道

新年明けましておめでとうございます。
新春を迎えるに当たり、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が世界的に大きな影響を及ぼした1年でした。我が国、そして北海道においても、この感染症により多くの尊い命が失われ、社会経済にも甚大な影響が生じるなど未曾有の危機に直面し、今もなお厳しい状況が続いています。この間、感染拡大の防止と社会経済活動の両立に向けて各般の対策を進める中で、道民や事業者の皆様には、多くのご苦労やご負担をおかけしながら、ご理解とご協力をいただいていることに改めて感謝を申し上げます。

現下のコロナ禍を乗り越えるためには、私たち道民が一丸となって取り組んでいかなくてはなりません。今後とも、道民の皆様の命と暮らしを守るため、私自身が先頭に立って全力を尽くしてまいりますので、皆様には引き続きのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

厳しい1年ではありましたが、こうした中でも、1月には道内7空港の一括民間委託がスタートするとともに、4月には林業人材の育成・確保を担う北の森づくり専門学院が開校しました。さらに7月には、アイヌ文化振興の拠点となる民族共生家徴空間「ウポポイ」がオープンするなど、北海道の更なる発展につながる新しい芽も生まれています。

また、コロナ禍において、都市一極集中への不安や働き方に対する意識の変化、さらには、サプライチェーンの見直しやデジタル化の進展、脱炭素社会への要請など大きな社会変革の兆しが見られます。雄大な自然や冷涼な気候、ゆとりある空間、多彩で豊富な食やエネルギー資源と

いった北海道の価値は、ウィズコロナ・ポストコロナの中で、一層輝きを増してくるものと考えています。

本年は、こうした北海道の可能性を最大限に引き出し、未来に向けた飛躍の第一歩を刻む年となるよう、大きな強みである食や観光の魅力を一層磨き上げ、道内、国内はもとより、海外の需要を再び獲得するための取組をはじめ、テレワークやワーケーションといった新しい働き方の導入等による企業・人材の誘致、さらには、カーボンニュートラルや北海道Society5.0の推進など、時代の先を見据えた政策を積極的に展開してまいります。

また、本年は、東京オリンピックの札幌開催やアジア初のアドベンチャートラベル・ワールドサミットなど世界規模のイベントが予定されているほか、長年活動が続けてきた縄文遺跡群の世界遺産登録への期待がふくらむ年でもあります。こうした好機を着実に捉え、道民の皆様と共に、新しい北海道づくりを進める年にしたいと考えています。

本年が、皆様にとりまして、明るい希望に満ちた年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

本年もよろしくお願ひします

天塩町

町長

佐々木 裕之

教育委員会
教育長

吉田 忠

副町長

野崎 浩宜

ほか職員一同

はか職員一同

町議会

議長

菊地 敏

農業委員会
会長 穴戸 栄一
ほか職員一同

副議長

横山 敦

議員

草刈 幸男

選挙管理委員会
委員長 岸山 久美子
ほか職員一同

議員

後藤 忍

議員

石山 直継

議員

渡辺 修勝

議員

遠藤 功

議員

山本 春光

議員

国奥 強

議長

はか職員一同

町立病院

病院長

橋本 伸之

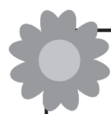
ほか職員一同

固定資産評価審査委員会
委員長 岸山 清隆
ほか職員一同

監査委員

委員 友廣 昭二
委員 後藤 忍

子育て世代包括支援センター



天塩町子育て世代包括支援センター

～妊娠・出産・子育ての総合相談窓口を設置しました～



◆子育て世代包括支援センターって？

「妊娠期」から「子育て期」までの様々な悩み・質問・相談に応じるワンストップ総合相談窓口です。保健師・栄養士等がお話を丁寧にお聞きし、その内容に応じた相談先（医療機関・認定子ども園・学校・子育て支援センター・発達支援センター・スクールカウンセラー等）と連携して子育てを支援していきます。必要に応じて、利用できる制度やサービスをご紹介します、それぞれのご家庭に合った、切れ目のない支援を行います。

◆場所は？ 役場福祉課ふれあい係が窓口です

※相談の内容に応じて、ご家庭への訪問や保健ふれあいセンターでの相談を行います。お電話での相談も受け付けていますのでお気軽にご連絡ください。

◆対象は？

- ・妊娠中の方
- ・0～18歳のお子さんとその保護者の方

◆こんな悩みはありませんか？

妊娠～出産まで

- ・不妊で悩んでいる
- ・はじめての妊娠で不安
- ・出産の準備は何か必要？
- ・妊娠中の健康が心配

産後

- ・おっぱい、ミルクは足りてる？
- ・産後、気持ちが落ち込んでいる
- ・予防接種の受け方がわからない
- ・赤ちゃんが泣いてばかりでつらい

子育て

- ・離乳食の作り方を知りたい
- ・1日中子どもと向き合っつらい
- ・相談できる人がいない
- ・子どもの成長や発達が心配

その他にも…

- ・子どもに関する手続き、何が必要でどこに行ったらいいかわからない
- ・サービスや制度のことを知りたい
- ・話をしたい、聞いてほしい



＊どんなことでもお気軽にご相談ください＊

■最近の子育てを取り巻く状況・・・今は子育てが大変な時代です

近年は核家族化が進み、周りに頼れる人がいない中で子育てをする方が増えています。天塩町でも、ご実家が遠方で子育てを手伝ってくれる人が身近にいないという方が多くみられます。こうした中で地域とのつながりも希薄になると、親の孤立感が強くなり、子育てに困難さを感じてしまうことがあります。

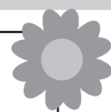
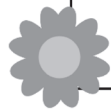
子育ては、喜びや楽しさが多い反面、不安や悩みも尽きないものです。子育てに不安を感じたり、つらいと思うときには、ひとりで抱え込まず周りに相談したり助けを求めることが大切です。子育ては親だけで抱えるものではなく地域で支えていくものです。ぜひ、子育て世代包括支援センターをご活用ください。

天塩町子育て世代包括支援センター（天塩町福祉課ふれあい係）

受付時間：月～金曜日（祝日・年末年始を除く）

午前8時30分～午後5時15分

電話番号：01632-2-1728（福祉課直通）



『冬に心がけたい健康管理』

毎冬多く見られる症状を2つ取り上げたいと思います。

1. 冬場の高血圧

夏の暖かい時期と異なり、冬は体温を逃すまいと、末梢血管はキュッと収縮しています。十分な血流を全身に行き届くようにするため、必然的に血圧は上昇しやすい状況にあります。

とくに長年高血圧を患っている方や、若い方でも症状がないからと高血圧を放置しているような場合、この傾向が顕著になっていくことがあります。症状として感じることは稀なため、こまめに血圧測定をしていないと気づくのは難しい危険な兆候です。

天塩町でも毎冬1〜2名が「ヒートショック」と呼ばれる急激な温度変化による血圧変動で倒れられています。「ぼっくり逝けるなら、いいじゃないか」と勘違いする方のため念を押しておきますが、ほとんどの場合不自由な体となつてその後の人生を生きていかねばならないこととなります。

当院ではそのリスクを予測するため、血管年齢の測定をお勧めしています。苦痛を伴う検査ではなく、来院当日に検査できます。血管年齢が実年齢より進んでいる方では、冬限定で血圧のお薬を変更

する対応も行っています。

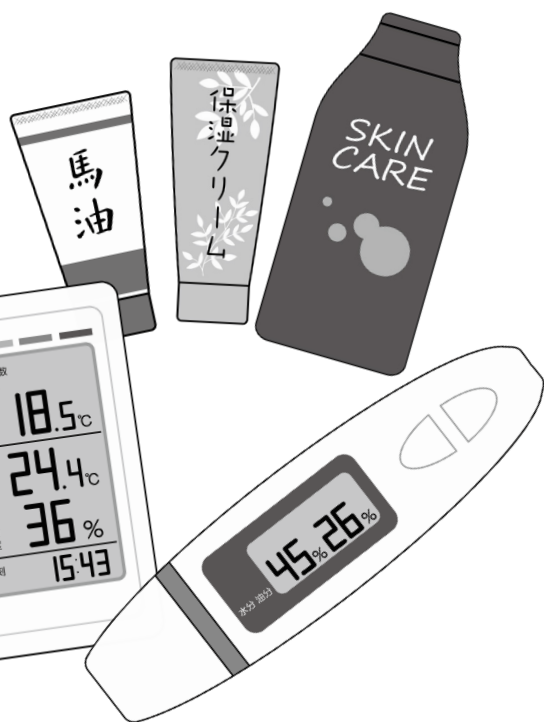
日常生活においては、とくに急激に温度変化を生じる場面に注意する必要があります。暖かい場所から屋外に出るとき、雪景色を見ながらの露天風呂の出入りなどはとくに注意が必要です。衣服で調節したり、無理せず内湯にとどめるなど考慮しましょう。

2. 皮膚の乾燥

当院外来にはイラストのような温湿度計（手前左）や皮膚の水分

チェッカー（手前右）、それに様々な保湿クリームのサンプルを常備しています。1年を通して診察室の湿度をみていますと、夏場は60〜80%なのに対して、冬暖房が入ると10〜20%に湿度は低下しています。高温多湿の関西出身の私からすると、「冬場の長靴と同じく道民に保湿剤は必須でしょ」と言いたくなるくらい、北海道の冬の生活環境はとてとても乾燥しています。

しているお年寄りの方では、冬場皮膚のかゆみのご相談が激増します。効果が高いからと強力なステロイド剤を長期間使用されて、皮膚を傷めている方も散見されます。保湿は日頃からのスキンケアの問題で、治療というより保健指導で対応するのが中心になります。



石鹸やボディソープは潤いを逃さないしっとりタイプを選び、保湿効果の高い温泉も積極的に活用しましょう。入浴後の皮膚は比較的短時間で水分が失われていきますので、タオルでさっと拭き終わったらすぐに乳液や保湿クリームで皮膚の水分をしつかり封じ込めてしまいましょう。保湿剤は市販品の方が種類も多く、保湿効果も高いものが入手できます。汗をかかないからと入浴回数を減らすのは、あまり好ましくありません。入浴は保湿効果だけでなく、全身の血流改善や皮膚病の予防の観点から大切なものです。もちろんお部屋の加湿もお忘れなく。

北国ならではの生活習慣に血圧の管理と保湿・加湿を取り入れて、この季節も元氣にお過ごし下さい。

（文責 医師 橋本伸之）



町民カレンダー



令和3年

1月

日	月	火	水	木	金	土
休み	生ゴミ ペットのふん	一般ゴミ	資源ゴミ 紙おむつ等 衣類等	生ゴミ ペットのふん	農村地区	休み
12月 27	28	29	30	31	《元旦》 1	2
・日程は変更となる場合がありますので、ご確認ください。 ・ごみは当日の朝8時までに出してください。 ・1月の回覧日は13日と27日です。						
3	4	5	6	7	8	9
		●町民スキー場オープン	●役場仕事始め ○あいあいクラブ [子育て支援センター] 10時～12時	○あいあいクラブ [子育て支援センター] 10時～12時		
10	《成人の日》 11	12	★町内回覧日 13	14	15	16
		★おでかけサロン [老人福祉センター] 10時～14時 ○あいあいクラブ [子育て支援センター] 10時～12時	○あいあいクラブ [子育て支援センター] 10時～12時 ■夕映健康相談 [てしお温泉夕映] 13時30分～14時30分 ★はつらつクラブ [ふれあいセンター] 13時30分～15時 ●運転免許更新時講習 [社会福祉会館] ・初回 10時 ・優良 13時 ・一般 13時45分 ・違反 15時	+眼科外来 ○あいあいクラブ [子育て支援センター] 10時～12時 ●運転免許更新時講習 [幌延町消防署2階] ・優良 18時30分	■はまなす学園大学	●運転免許更新時講習 [遠別町生涯学習センター・マナビィ21] ・優良 13時
17	18	19	20	21	22	23
	○雄信内保育所開放日 ○あいあいクラブ [雄信内保育所] 10時～12時 ■定期健康相談・物忘れ相談 [天塩町役場] 10時～16時	○こども園開放日 ○あいあいクラブ [子育て支援センター] 10時～12時	○あいあいクラブ [子育て支援センター] 10時～12時 ★しゃっきりサロン [てしお温泉夕映] 13時～14時	★いきいきサロン [雄信内老人憩の家] 10時～14時 ○あいあいクラブ [子育て支援センター] 10時～12時	○託児の日 [ふれあいセンター]	
24	25	26	★町内回覧日 27	28	29	30
	+眼科外来 ○あいあいクラブ [雄信内保育所] 10時～12時	★いきいきサロン [老人福祉センター] 10時～14時 ○あいあいクラブ [子育て支援センター] 10時～12時	★はつらつクラブ [ふれあいセンター] 13時30分～15時 ○あいあいクラブ [子育て支援センター] 10時～12時	+産婦人科外来 ○あいあいクラブ [子育て支援センター] 10時～12時	+小児科外来 ○乳児健診 12時50分～13時20分 ○5歳児健診 12時30分～13時	
31	2月 1	2	3	4	6	
先月の広報でもお知らせしましたが、「消防出初式」「天塩町新年会」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年の開催を中止いたしました。 また、1月10日（日）に予定しておりました「天塩町成人式」につきましては、3月20日（土・祝）へ延期いたします。						
今月の納税 2/1 ・固定資産税（第5期） ・国民健康保険税（第8期）						

確定申告のお知らせ

■申告会場の混雑緩和にご協力ください

令和2年分の所得税の確定申告の相談及び申告書の受付は、**2月16日（火）から3月15日（月）まで**となります。

国税庁ホームページでは、パソコン・スマートフォンなどから所得税の確定申告書を作成し、e-Tax（電子申告）又は印刷して郵送で提出することができます。感染防止の観点から、多くの方が訪れる確定申告会場ではなく、是非ご自宅での申告書の作成・提出をお願いします。

※税務署の閉庁日（土・日曜日、祝日等）は、税務署での確定申告の受付を行っておりませんので、ご注意ください。

■医療費控除を受けるためには「医療費控除の明細書」の添付が必要です

平成29年分の確定申告から、領収書の提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。医療費の領収書は、**自宅で5年間保存する必要があります**（税務署から求められたときは、提示又は提出しなければなりません）。なお、「医療費控除の明細書」の添付に代えて、医療費の領収書の提示又は提出によることができる経過措置は、令和元年分で終了していますのでご注意ください。



◀「医療費控除の明細書（PDF）」はこちらからダウンロードできます。

届出用紙は、(注)北海道全調理師会留萌支部、最寄りの総合振興局（振興局）保健環境部保健行政室、地域保健室及び地域保健支所に備

令和3年1月15日

■届出期限

0164（43）1002

町3丁目8番地1 美食酒家司

〒077-0042 留萌市開運

北海道全調理師会留萌支部

■届出先

うざい製造業

・飲食店営業、魚介類販売業、そ

を調理して供与している施設

矯正施設、その他多数人に飲食物

社会福祉施設・介護老人保健施設、

・寄宿舎、学校、病院、事業所、

に従事している方です。

■届出が必要な調理師

調理師法では、調理業務に従事

している調理師は2年ごとに12月

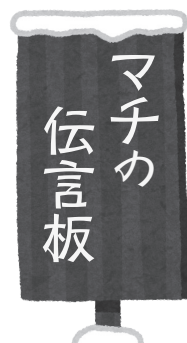
31日現在の調理従事場所等を届け

出なければならないと定められて

おり、今年は届出の必要な年と

なっています。

働いてい調理師の皆様へ



◆問い合わせ先◆
北海道障害者職業能力開発校
0125（52）2774
0125（52）9177
または最寄りのハローワークまで

令和3年2月1日（月）

■選考試験日

令和3年1月20日（水）まで

■願書受付期間

科・総合実務科

総合ビジネス科・プログラム設計

建築デザイン科・CAD機械科・

訓練科目

の追加募集をしています。

北海道障害者職業能力開発校で

は、訓練生（障害のある求職者）

の追加募集をしています。

令和3年度訓練生の追加募集

011（231）4111

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

011（511）1326

北海道全調理師会

◆問い合わせ先◆



▼届出URLとQRコード▲
<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=uSEbFakL>

えてあります。また、インターネットでの届出も可能です。

手紙を守りためルールがあります

手紙やはがきなどの信書は、原則として、日本郵便株式会社および信書便事業者だけが取り扱うことができますと定められています。宅配便やメール便では、原則として信書の送付はできません。

■詳しくはこちら

・総務省情報流通行政局郵政行政部

<https://www.soumu.go.jp/yusei/index.html>

・信書便制度周知リーフレット

https://www.soumu.go.jp/main_content/000676405.pdf

◆問い合わせ先◆

総務省情報流通行政局郵政行政部

郵便課

03（5253）5975

shinsyo-soudan@soumu.go.jp

〒03（5253）5975

shinsyo-soudan@soumu.go.jp



◆ NASVA の交通事故被害者救済制度 ◆ ※令和2年4月1日現在

①介護料の支給	自動車事故が原因で脳・脊髄・胸腹部臓器を損傷したことにより重度な後遺障害が残り、常時又は随時の介護が必要な方に対し、介護料を支給します。 【月額】36,500円～211,530円 ※介護保険、労災保険の介護（補償）給付等との併給は不可
②短期入院・短期入所	自動車事故により自宅介護を受ける重度後遺障害者の方々の健康維持や、家族の負担軽減のため、全国に「短期入院協力病院」「短期入所協力施設」を指定しています（200病院、127施設）。
③短期入院・短期入所費用助成	短期入院・入所を利用した際の患者移送費、室料差額負担金および食事負担金等に要する費用として自己負担した額の一部を助成します（年間45日かつ年間45万円まで）。
④療養施設の設置・運営（重度後遺障害者のための専門病院）	自動車事故による重度後遺障害者（遷延性意識障害者）のための専門病院（療養施設）を全国11か所で設置・運営しています。入院期間は概ね3年間です。
⑤交通遺児等貸付	自動車事故により保護者が死亡または重度後遺障害者となったご家族（生活困窮家庭）のお子様に対し、中学校卒業までの生活資金の無利子貸付を行います。 【当初一時金】155,000円 【月額】10,000円または20,000円 【小・中学校入学支度金】44,000円
⑥介護者（親）なき後に備えるための情報提供	介護者が先に亡くなったり、高齢や病気等により介護ができなくなった場合に対応するために必要な情報を集め、ナスバホームページに掲載し情報提供しています。

【詳しい情報は NASVA ホームページをご覧ください】

<https://www.nasva.go.jp>

ナスバ

検索

ご存知ですか？
自動車事故被害者救済制度

独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA…ナスバ）では、

自動車事故の被害にあわれた方々（自動車事故を原因として重度後遺障害を負われた方、介護に当たるとご家族、保護者を失った生活困窮家庭の児童など）を支援するため、様々な取組みを進めています。自動車事故にあつて相談先にお

困りの方には、左の表にある救済制度を含め、無料で相談できる各種窓口を電話でご紹介します。

◆ご相談はこちらへ◆

・自動車事故対策機構 旭川支所

☎0166(40)0111

・NASVA交通事故被害者ホットライン

☎(0570)000738

※受付時間…9～12時、13～17時

土・日・祝・年末年始を除く

自衛官採用試験のご案内

令和3年3・4月採用の自衛官等の採用試験を行います。

◆応募条件

18歳以上33歳未満

■試験科目

筆記試験、口述試験、適性検査

及び身体検査

■試験日程

・令和3年1月17日・18日

（締切…1月12日）

・令和3年2月14日・15日

（締切…2月8日）

・令和3年2月28日・3月1日

（締切…2月22日）

■合格発表日

受付時にお知らせ

◆問い合わせ先◆

自衛隊旭川地方協力本部 稚内地域事務所

☎0162(23)2721

天
掲載を希望される方へ
2月号へ掲載を希望する方は、
1月13日（水）までお知らせください。
総務課企画広報係

協力隊通信

『これまで』と『これから』

みなさんこんにちは。地域おこし協力隊の横山です。着任して初の協力隊通信ということで自己紹介がてら、自身の『これまで』と天塩で行いたい『これから』をコラムという形で書かせていただこうかと思っています。

■自身の『これまで』

改めまして、11月より天塩町地域おこし協力隊として着任しました横山雄一（よこやまゆういち）と申します。現在25歳で、出身は長崎県、大学は神奈川県で農学を学び、そのまますて川県でS E（システムエンジニア）として就職しました。昔からの夢であった日本一周を諦めきれず、仕事を退職し、昨年日本一周、さらには海外ツーリングなどを行いました。そんな『これまで』を活かして、天塩で地域おこし協力隊として活動していきます。

■天塩での『これから』
『これから』は天塩でバイクや自転車乗り向けに



観光の活動を行っていかうと考えております。具体的には道の駅や夕映等、バイク・自転車の利用者が多い施設に駐輪場等の環境整備、キャンプ場やライダーハウスを利用したイベントの企画、オロロンルート管内の自治体と連携した広域イベントなど、道外から来たライダーや自転車乗りには北海道を、オロロンルート、さらには天塩を好きになってもらえるような活動をしていきたいと思っています。

まだまだ未熟者ですが、これから末長くよろしくお願い致します。

▼感謝状を授与された阿部さん(左)と田村さん(右)



天塩町社会福祉協議会は、本年度地域の社会福祉活動に貢献した方を表彰しました。表彰されたのは、同協議会評議員など15年以上福祉運営に尽力された桑田久子さん、多額の寄附やマスキの寄贈などをされた田村彰さん、阿部明さんの3名です。

12月4日、保健ふれあいセンターにて執り行われた表彰式には田村さんと阿部さんが出席され、長瀬 啓嗣 会長より感謝状が授与されました(欠席された桑田さんには後日感謝状が届けられました)。表彰を受けた田村さんは「新型コロナウイルス感染症に対応している方々へ支援したい」、阿部さんは「皆さんに喜んでもらえるよう貢献を続けていきたい」と話されました。

地域の福祉貢献で表彰

▼てしお仮面のイラストで装飾された郵便ポスト



天塩郵便局前の郵便ポストが12月から3月までの期間限定で、町のマスコットキャラクター「てしお仮面」のイラストで賑やかに装飾されました。天塩郵便局の佐藤 遵 局長は「新型コロナウイルス感染症の拡大による不安や心配を感じている地域の方々も多い中、年末年始の年賀状の投函など郵便局をご利用されるお客様に少しでも楽しく明るい気持ちになつていただくため、ご当地キャラクターを用いることで親しみやすさと安らぎ演出する一方、地域外の方へは町のPRも兼ねたい」と話されました。

てしお仮面の郵便ポスト

▼天塩高校生に語りかける岸川さん



12月8日、皇學館大学教授で内閣府地域活性化伝道師の岸川 政之さんが天塩高校を訪れ、3年生35名へ講演を行いました。岸川さんは前職、多気町役場職員(三重県)の時、地元の県立高校と連携し「高校生レストラン」のプロジェクトを立ち上げました。その後、テレビドラマ化され話題となりました。現在、地域課題をビジネス手法で解決するソーシャル・ビジネスプロジェクト(SBP)を高校生と一緒に取り組む事業を展開しています。天塩高校生へ「君たちには無限大の可能性と選択肢がある」と語りました。

天塩高校で講演

▼「切り絵」を製作している受講生



12月4日、はまなす学園大学が社会福祉会館にて開講され、60〜80歳代の14名が「切り絵・ちぎり絵」教室を受講しました。午前の「切り絵」は、講師が用意した絵柄デザインから、自分の難易度にあつたものを受講生が選び、色紙を切り、貼りあわせて作品を製作。午後からは七福神のイラストを各自製作しました。「ちぎり絵」を各自製作しました。講師の佐々木 泉さんは「受講生の皆さんは、限られた時間の中で細かい作業も正確かつ丁寧に作り仕上げられ素晴らしい」と話されました。

はまなす学園大学・切り絵教室



ドライバー・同乗者の申込受付中！
相乗り交通事業を利用しませんか。申込みは、☎(2) 1001 又は上記の QR コードまで



天塩町電子図書館では、パソコンやスマートフォン等いつでも電子図書を借りられます。町民の方の利用は無料ですので、ぜひご利用ください。



コミュニケーションアプリ「LINE」に、天塩町公式アカウントを開設しています。天塩町の情報を発信していきますので、ぜひ登録ください。



マイナンバーカードの窓口を 日曜日も開設します

お仕事などで平日に来庁できない方のために、第二・第四日曜日にマイナンバーカードの申請や交付の受付窓口を開設します。ぜひご利用ください。

期間：1～3月の第二・第四曜日

9時から15時まで

場所：役場 1 階

住民課戸籍住民係



戸籍のお知らせ

※掲載にご同意いただいた方のみ掲載しておりますので、ご了承願います。

★お誕生おめでとうございます

該当なし

★ご結婚おめでとうございます

(字天塩)

荒田 拓也 さん
本澤 珠美 さん

今月の表紙

雪化粧した
天塩厳島神社



雪化粧した天塩厳島神社。一昨年、札幌市から天塩町に移住した写真家の柳谷明伸さんより撮影した写真を提供いただきました。現在、天塩や周辺地域の美しい自然、風景や動植物などを撮っています。それらの写真は、左の QR コード(Instagram)から見ることができます。

@akinobu_yana



こめいふくをお祈りします

該当なし

ご厚志の紹介

■恵愛荘へ

字天塩 南川口 遠別町 埼玉県 字川口
上井 出 みゆき さん
岡本 紀 守 さん
岡田 優 子 さん
赤塚 商店 さん

編集後記

♪新年明けましておめでとうございませう。いつも「広報てしお」をご愛読いただき有難うございます。広報担当の菅原・菅野です。昨年は、春から新型コロナウイルス感染症が全国、世界的を席巻し、私たちの生活や行動に多大な影響を及ぼす歴史的な年になりました。今年は東京オリンピック開催も予定されていることから、収束を願うばかりです。
♪今年も「広報てしお」をよろしくお願いたします。多くの方に愛読いただける広報紙づくりに尽力いたしますので、引き続きよろしくお願いたします。
♪広報紙への記事掲載や取材のご依頼などございましたら、お気軽に総務課企画広報係までお問合せ・ご連絡ください。

天塩町民憲章

わたくしたちは、天塩川と日本海の恵みでひらかれた天塩の町民です。わたくしたちは、先人のたくましい心をうけつぎ、明るく豊かな住みよい町をつくるため、この憲章をさだめます。

- 1 からだをきたえ 仕事にはげみ 明るい家庭をつくりましょう
- 1 きまりを守り 力をあわせ 住みよい社会をつくりましょう
- 1 教養を高め 文化を育て 豊かな郷土をつくりましょう
- 1 自然を愛し 環境をととのえ 美しいまちをつくりましょう
- 1 未来をみつめ 産業をのばし 希望にもえる町をつくりましょう

11 月末

--- 人口 ---
2,981 人 (+ 11)

① 男 1,496 人 (+ 8)

② 女 1,485 人 (+ 3)

--- 世帯数 ---
1,515 世帯 (+ 2)

※ () 内は前月比

ひとのうごき